伊丹市議会議員 **おおつる 求** の活動報告

# みんなちがって、みんないい

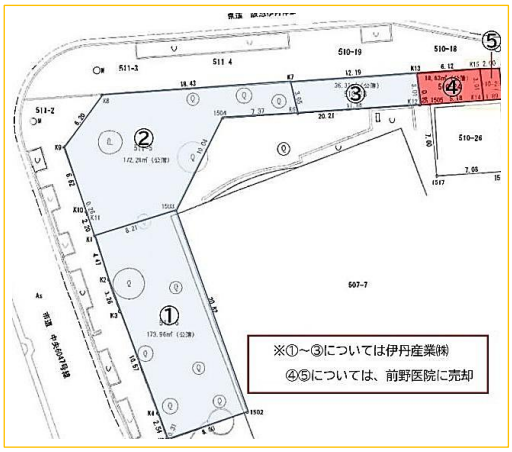


*念願の中心市街地に宿泊施設*

## 旧伊丹シティホテル跡地にホテル誘致へ

市は市有地の売却方針を決定

2023年3月末をもって閉館した伊丹シティホテル。その後、経済界など各方面から中心市街地にホテル誘致の要望が多く上がっていたが、今年4月に全国チェーン「ホテルルートイン」誘致が検討されていることが分かった。そのためには旧シティホテルの北・西面の市有地が必要とのこと。




### ホテル開発を条件に売却

7月に地権者から市有地(ブルー部分)取得の申し出を受けた市は、8月にホテル開発用地として、随意契約で売却を決定。鑑定評価に基づく適正価格で、来年4月以降に契約手続きされる予定だ。

## 「三羽の友鳥オブジェ」は阪急伊丹駅前へ移設

本市国際姉妹・友好都市のベルギー王国ハッセルト市、中国佛山市の3市に設置されている三羽の友鳥オブジェ。

1987年にハッセルト市立芸術学校長が製作した作品は、3羽の鳥が大空へ向かって力強く羽ばたく姿を、象徴的に配置している。

従来は旧シティホテル北側の市有地に設置されていたが、阪急伊丹駅東側の関西スーパー出入口前付近に移設される。ただ人通りが多い場所だけに、オブジェが通行の妨げにならないか、心配の声もある。



## 兵庫県財政の悪影響を最小限に

**起債許可団体**
直近3年間の平均比率が18%を超えた自治体。

昨年度決算で、財政規模に占める借金返済割合を示す実質公債費比率（3年平均）が19.2%となり、新たな資金を借り入れる際に、国の許可が必要な「起債許可団体」に転落した兵庫県。

都道府県では他に北海道と新潟県だけ。また13年ぶり2回目だが、2回目は兵庫だけだという。



県は2030年度にも財政破綻の恐れがある「早期健全化団体」に転落する可能性があるため、来年度から施設整備や道路補修等の投資費用を最低10%削減する方針を示した。

この事態を受けて本市は、県と情報共有や意見交換を重ねていき、事業内容変更や縮減、延期が見込まれる場合には、県市長会などと連携して、必要な事業と財源が確保されるよう働きかけていく。

## ありおか分園、事実上の“閉園”へ



市教育委員会は、来年度園児募集に際し、伊丹幼稚園ありおか分園について募集停止の措置をとった。

そもそも2018年の公立幼稚園・保育所統廃合の際、通園距離や安全への配慮から、市の修正案でありおか幼稚園を“分園化”した。

ただ急速な園児減少や、有岡小学校区内児童の大半が校区外に通園している実態から、今後も入園児の大幅増加は見込めないと判断した「臨時的措置」だという。

今年度3歳児入園がゼロだった同分園にとって、今回の募集停止は、来年度末で児童がゼロになり、事実上“閉園”を意味する。

子どもにとってより良い幼児教育環境とは。今後も考え続けていく。

## 異常気象に追い付かないインフラ




1994年9月の大雨を受け、雨水流出量の見直しなど計画変更を行い、1時間あたり46.8ミリの雨量に対応する下水道整備を進めている本市。一昨年度末で整備率 88.5%になっている。

そんな本市に衝撃が走ったのが8月28日未明の雨。警戒レベル3の大雨警報が発令され、10分最大雨量26.5ミリ、午前4時から1時間雨量が65.5ミリを記録。市民から道路冠水6件を含む14件の情報が寄せられた。想定を大幅に上回る事態。

近年の異常気象に対する今後の対応が急がれる。




## 市内中小企業の若年就労者を応援

生産年齢人口減少により、本市でも若手人材や新卒者採用など人材確保が厳しい状況だ。

市は市内在住で市内企業に勤務する30歳以下の方を対象に、奨学金返済支援（＊）を実施。昨年度は23件受け付けた。

過去3年間に補助を受けた方のうち、現在も市内在住・市内就労されている方は92%。雇用確保に一定の役割を果たしている。

（＊）過去1年での返済額の 1/3(最大 6 万円)を最大 3 年間補助

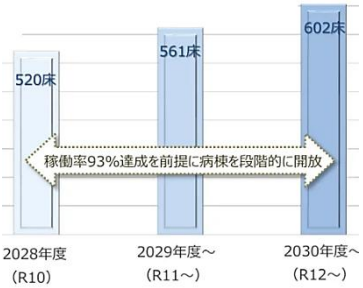
## 新病院は段階的に病棟オープン

2027年度後半に開院、2029年度にグランドオープン予定の市立伊丹病院と近畿中央病院の統合新病院(602床)。

安定経営するための方針を発表した。

まずは520床で始める。その後、病床稼働率93%達成を前提に、520床→561床→602床と病棟を段階的にオープンする、という。

また看護師確保も、人材教育重視の段階的な採用が可能となる。




## 文化・芸術活動場所が3館から「1館」に

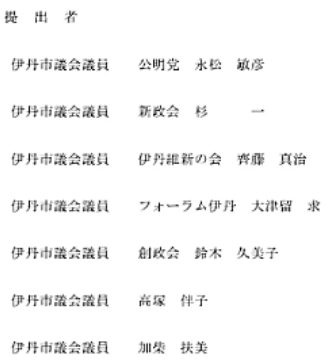
本市には文化関係施設が3館あったが、昨年度末に演劇ホール(アイホール)が廃止され2館に。加えて来年度からは音楽ホール・文化会館が順に大規模改修のため休館するため、その間は1館での対応が迫られる。活動場所不足によって、文化・芸術活動が出来なくなることが無いよう、代替施設の確保や利用団体への配慮が必要だ。

## 「特定利用」意見書を全会一致採択

伊丹空港の特定利用空港指定について、大阪国際空港周辺都市対策協議会（10市協）は、9月14日に国（内閣官房・防衛省・国交省）、24日には伊丹空港の空港管理者である新関西空港株式会社へ申し入れをした

伊丹空港は騒音問題など歴史的経緯や都市型空港の特殊性があるとしたうえで、運用基準の遵守や住民への十分な説明など4点を挙げ、慎重な判断を求めた。

伊丹市議会は9月議会最終日、国に対して同趣旨の意見書を、全会一致で採択した。伊丹の空に騒音はいらない。今後も10市協と連携し、国に訴えていく。


提　出　者

伊丹市議会議員　公明党　永松　敏彦

伊丹市議会議員　新政会　杉　　一

伊丹市議会議員　伊丹維新の会　齊藤　真治

伊丹市議会議員　フォーラム伊丹　大津留　求

伊丹市議会議員　創政会　鈴木　久美子

伊丹市議会議員　高塚　伴子

伊丹市議会議員　加柴　扶美

このような意見書で
全会一致は画期的

## フォト・ダイアリー ～日常の一コマ～












[写真説明　左上から時計回り]

■伊丹空港の特定利用指定に反対する自治体議員街宣。
　まず知ってもらうこと、そして考えてもらうことの大切さ。

■“見えない障害”高次脳機能障害映画上映とシンポジウム。

■毎年恒例、南小フェスタの櫓の上で。「炭坑節」を叩く。

■第7回生活困窮者自立支援研究大会がスワンホールで。
　“伊丹モデル”の就労支援を全国へ、と厚労省担当者。

### 市役所等の窓口時間が短縮されました。

午前9時まで庁舎は開きません




**市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。**
**困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。**

伊丹市議会議員　大津留（おおつる）　求（もとむ）
090-8122-7114　https://ootsuru.com/

【プロフィール】1971年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。■近畿大学法学部法律学科卒■国際交流NPOスタッフとして「地球一周の船旅」参加■中川智子衆院議員(元宝塚市長)秘書■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局■2015年市議選に社民党公認で当選。19年再選、23年3選■会派「フォーラム伊丹」所属■稲野自治会役員■防災士

### 日々雑感

■熱中症指数「極めて危険」生き抜く。

■障がい特性や家族の葛藤リアルが自然体で描かれていた。映画「平行と垂直」。

■正式にはゴーヤではなく「ゴーヤー」。

■「著しく不快又は嫌悪の情を催させるような」方法って、ダレが決めるの？

■生活に必要不可欠なものを民営化してはならない。「改革」、「民間活力」の言葉に対し、私たちは慎重になるべき。

■大阪環状線一周マラニック、疲れた。

■政治家も軍幹部も天皇も、「事実」を知っていた。ただ誰も責任ある判断をしなかった。得体のしれない「空気」、静かに広がる「同調圧力」、映画「開戦前夜」。

■朝晩が涼しくなると朝顔が咲き出した。もしかして冬眠ならぬ夏眠してた？

■川西市で6人目の覆面議員誕生だと。

■重度障害者は生きている価値が無いと19人の命を奪った「津久井やまゆり園事件」から10年。社会は変わったか。

■忖度せず歌詞に乗せ、ギターを操り歌い続けたアーティスト。映画「愛し合ってるかい？　忌野清志郎が教えてくれた」。